



2026年6月17日
東日本旅客鉄道株式会社

ISO Excellence Award を受賞

- JR 東日本では、日本の鉄道技術の国際的な普及および海外鉄道事業の展開を見据え、鉄道分野における国際規格の策定活動に積極的に参画しています。
- このたび、JR 東日本の社員が、車両火災防護に関する国際規格^{※1}の開発への貢献に対し、ISO^{※2}（国際標準化機構）より「ISO Excellence Award」を受賞しました。なお、表彰式は2026年6月12日にドイツ・ベルリンで開催されたISO/TC 269^{※3}総会にあわせて執り行われました。
- ISO Excellence Award は、ISO が発行した国際規格において際立った貢献活動を行った技術専門家に対して授与される賞です。

- ※1 車両火災防護規格は、既存の欧州規格をもとに、鉄道車両に使用する材料の耐火性や、火災の延焼を防ぐ構造など、車両の火災対策を総合的に定める規格です。
- ※2 ISO(国際標準化機構)は、1947年に発足した、スイスのジュネーブに本部を置く、電気・電子、通信分野を除くすべての範囲を網羅する国際規格であるISO規格を発行する組織です。
- ※3 ISO/TC 269 は、ISO 内に2012年に設置された鉄道分野専門委員会、電気通信・電子分野を除く、鉄道分野の国際規格の策定・審議を行っています。

○受賞内容について

- ・受賞名：ISO Excellence Award
- ・受賞者：JR 東日本 パリ事務所 石田 篤史

現在開発中のISO規格の一つである車両火災防護規格の審議において、各国の鉄道車両における火災安全に関する考え方や技術的知見の違いを踏まえて論点整理と合意形成を主導しました。また、鉄道分野の火災防護に関するセミナーを開催し、本規格の国内における認知度向上に貢献しました。



表彰式の様子（写真右：石田 篤史）